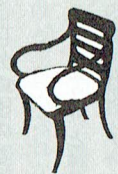


# 肢体不自由養護学校での 修学旅行の取り組み



関根 千春

## 1 はじめに

学生時代から障害児教育に関心があったこともあり、昨年度希望して養護学校に異動しました。少しは知識があるつもりでしたが、異動してみるとわからないこと、初めてのことだらけでとまどいの連続でした。そんななか、肢体不自由児一名の中学部三年生の担任になりました。

私が勤務する千葉県立松戸養護学校は、千葉県の北西部にある創立三〇年をこえる肢体不自由の養護学校です。生徒数は一三〇名余り、寄宿舎もあり、比較的規模の大きな学校です。生徒の障がいはいささまで、重度重複の生徒も多く通学し、ほとんどの生徒は高等部三年生までの一二年間の学校生活を本校で送ります。

昨年度私が担任した中学部三年生も障がいが高く、ほとんどの生徒が移動、食事、排泄など全面的な介助を必要とするまでです。一人ひとりの生徒の様子は資料1のとおりです。日常の学習活動では二クラス編成になっており、一名は普通教科書を使用して学習するため、複式の普通学級に通級していました。普通学級に通級している生徒は、他の一〇名の生徒とは日課表がちがいました。日課表は普通の中学校と同じように教科ごとに時間を区切って組まれています。学習や活動の内容は教科の専門的な知識をあつかったものとは違います。

修学旅行などの行事では、学年集団として、一名が一緒に学習、活動しました。普通学級に通級していた生徒も可能な限り日課変更をしました。

## 3 どのような修学旅行にするか

障がいの重い生徒にとっては、家庭から離れて宿泊すること自体とても大変な活動で、無事に帰ってくるのが最大の目標になります。そのため宿泊先での活動が非常に制限され、泊まって帰ってくるだけになります。しかし、その一方でさまざまなことを経験することが必要な生徒もいます。

中学部三年の生徒たちは比較的障がいがかつたので、学年職員が一番の願いは一名全員で修学旅行に参加し思い出をつくることでした。しかし、一人ひとりに応じた活動を用意し、ただ泊まって帰ってくるだけではない「修学旅行」にしたいとも思いました。そこで、事前・事後の学習や活動を

2001/4?  
生徒でした。中学部三年は、卒業学年として二学期に二泊三日の修学旅行も予定されていきました。修学旅行といえばビッグイベント、生徒たちにとっても、保護者にとっても期待と不安がいっぱいでした。

障がいを抱えた生徒たちがどのように修学旅行に取り組んだのか、報告したいと思います。ただし、この取り組みは学年職員六名で企画し、実践したものであり、私個人の実践ではありません。たまたま私が今回このような形でまとめたことをくれぐれもはじめにお断りしておきたいと思います。

## 2 中学部三年生の生徒たち

生活年齢によりクラス編成を行っているのですが、生徒たちの実態は一人ひとり全く違います。日常の会話にはほとんど問題がない生徒、文字の読める生徒、ほとんど表出言語がない生徒など、コミュニケーション手段一つとってもさまざま

含め、しっかりした取り組みをすることを学年職員で確認し、具体的な修学旅行の内容を決定しました。具体的な内容は資料2のとおりです。

## 4 どのように事前学習に取り組んだか

学習といっても、一つの事柄を理解するのにとっても時間がかかるし、修学旅行そのものの内容をイメージするのも難しい生徒たちです。そこで、時間をかけ取り組むこと、また、日常生活のあらゆる場面で修学旅行をイメージできるように、すべての教科で修学旅行に関係する事柄を取り上げることになりました。それぞれの教科で取り組んだ内容は資料3のとおりです。

修学旅行は一〇月の中旬だったので、夏休み中に学年職員全員で予察を実施し、大まかな内容を決定し、二学期のスタートと同時に事前学習を始めました。担任六名でそれぞれ教科を分担し、授業を行いました。私は同じクラスのもう一人の担任と一緒に「理科・社会」の担当になり、次のような授業を行いました。

事前学習理社①「さかなのかんさつをしよう！」（実物の魚・サンマを教室に持ち込み観察をした。）

\* 指導略案：資料4 \* 学習プリント：資料5

事前学習理社②「アクアマリンふくしまはどこにあるの

かな?」(地図の学習。地図で「アクアマリンふくしま」の位置を確認した。)

事前学習理社③「ぼくの、わたしのせいざはなに?」

(自分の星座を知り、プラネタリウムの疑似体験をした。)

事前学習理社④「ビデオをみよう!①・黒潮大回遊」

(映像から海の生物について学んだ。ビデオ視聴後、学習プリントにて生物の名前を確認した。)

事前学習理社⑤「ビデオをみよう!②・流水の海」

(前時と同様) \*学習プリント:資料6(略)

教室にサンマを持ち込んだのは、視覚、触覚、嗅覚、味覚(食べた経験から)のいずれかを使って、それぞれの生徒が魚を実感できると考えたからです。また、修学旅行で見学に行く水族館「アクアマリンふくしま」がサンマの飼育で世界的に有名で、サンマから修学旅行をイメージできたらとも考えました。

実際に授業してみると、生徒たちの反応や好奇心は私たちが想像していた以上のものでした。触ってしっばや背びれの堅さを発見したり、口を開けて歯を観察したり、見た瞬間「おいしい」と発言したりと、それぞれが発表しあうなかで、集団としての学び合いもわずかですがありました。修学旅行が近づいてくると「アクアマリンでサンマをさがすんだ」という生徒の発言も出てきました。

## 6 実践を振り返って

私たちの一番の願いであった「一名全員が参加し、無事に帰ってくる」という目標は、応援の職員や同行した医師などの協力も得られ達成することができました。

実践を振り返ってみて、学習したものが体験したことが、事前学習帳やしおり、作品という形で残ったことは大きな成果だったと思います。一般的に学習したことがすぐに結果として表れることは稀なことなので、残ったものをみて常に振り返ることができるのは、繰り返し学習することにつながります。

結果的に今回の実践は生活単元学習のようになりましたが、生徒の実態にあった学習形態だったと思います。ただ、はじめからこのようにすべてが計画されていたわけではなく、取り組みを進めていくなかで学年職員の間で意見を出し合っただけで進めたものもあります。より良いものにと学年職員が協力しあえた成果です。その結果、生徒たちのなかに残ったものがあるのも事実で、その残ったものがやがて生徒たちの生きていく力の一部になるのだと信じています。

しかし、その一方で私たちが生徒たちに与えた課題が本当にこれでよかったのか、学習課題といえるものであったのか、疑問が残る部分もあります。今後の課題として検討していきたいと思います。

(せきねちはる・千葉県立松戸養護学校)

## 5 しおりの工夫―記録を残す

事前学習の取り組みのなかで、私たちは生徒の実態に応じた一人ひとりの活動を用意することと併せて、記録を残すこと、作品として形にして残すことに力を入れました。資料5の学習プリントもそうですが、「一授業、一枚のプリント」を合い言葉に、その時間の学習内容や成果を記録できるプリントを各教科で用意しました。そして、事前学習帳として各自ファイルを用意し、それらをすべてストックしていきます。

また、授業の様子やできあがった作品なども、できる限り写真やビデオで記録しました。現像した写真は事前学習帳の中に貼り付けました。

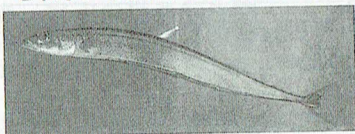
さらに、学習してきたことを修学旅行当日もフィードバックできたり、体験したり学習した内容を記録できるように、しおりも工夫しました。水族館の見学では、見学しながらマッピングできるようにしました。

そして、ポラロイドカメラ(チェキ)を活用し、修学旅行当日の活動や見学の様子を撮影し、しおりの中に記録として残すことも実施しました。自分で体験してきたことを伝えることが難しい生徒たちですから、その記録により帰宅と同時に保護者が三日間の様子を知ることができるようにしました。(資料7)

## 資料5

2001年度中学部3年・修学旅行事前学習理社⑤

これはいったいなんでしょうか?



1. さかなをかんさつしてみよう!

かんさう

「ぼくは「すま」なんだ」といってはいませんが、よく観察して見ると「さんま」の「ま」は「さんま」の「ま」とは違って、横線が短く、縦線が長いので、さきいでした。

これは

サ ン マ

どこにすんでいるのかな?

う み

みんなが修学旅行でけんがくに行く

アクアマリンふくしま

でもかんさつすることができるよ。

## 資料7

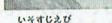
しおり P14

<アクアマリンふくしま>水族館

うみのなかのいきものにあいにいこう!

\*さがせたいいきものには○をつけよう。

<4F>



けんがくのようす

コメントをつけて撮影したポラロイド写真を貼付

資料2 中学部3年修学旅行

目的地 宿 舎	茨城（日立市）・福島方面 スパリゾートハワイアンズ（いわき市）	
テーマ	水と海 ー見て 聞いて 触れて水と海について学ぼうー	
見 学 場 所	科学館・天球劇場 （日立シビックセンター内）	水の惑星地球について学ぶ（人類が 生み出した科学の成果を体験しながら 学習） 「かおねんど」（パソコンの操作） 「カーサエクスプレス」の試乗 「ランデブーゲート」乗車 「音色の森」体験 プラネタリウムの鑑賞 星座スタンプ
	スパリゾートハワイアンズ	温泉、プールに入り、身体全体の感 覚を使い水について学ぶ 「プールゾーン」（流れるプール） 「スパゾーン」（温泉）でリラクゼ ーション 「ポリネシアンショー」の鑑賞
	アクアマリンふくしま （水族館）	「生命の海」について学ぶ（海を通 して人と自然との関わりについて学 ぶ） 福島県の豊かな自然環境 海、水辺の様々な生物 磯の生き物に触れ、観察 海の生物を使ったしおり作りの体験
	小名浜・ディクルーズ	遊覧船に乗り、実際の海について学 ぶ（体験する） 潮風を肌で感じる 港の鳥・カモメの観察（餌やり体験） 魚市場の見学（ララミュウ）

資料1 生徒の様子

生徒	生活面	学習面
A	車椅子による自力移動 時間はかかるが自らの身のこ とはできる	普通学級へ通級（中3時に普通中 学校より転入） 長期欠席による学習の遅れ
B	移動、食事全介助 排泄は意思表示があるが、介助 が必要	日常会話はほぼ成立するが、発語 に時間がかかる 足を使ってコンピューターの操作 が可能
C	移動、食事、排泄全介助	日常会話の一部理解、問いかけに 対する適切な発語あり
D	移動全介助（一部立位可能） 食事一部補助 排泄廃止表示があるが、介助が 必要	日常会話が成立、ひらがなが読め る、スタンプで文章表現が可能 一桁のかずを理解
E	移動、食事（ミルサー食）、排 泄全介助	日常会話をほぼ理解しているが、 発語なし、発声はある 体力面などから活動に制限あり
F	移動、食事（後期食）、排泄全 介助（意思表示もあり）	日常会話をほぼ理解し、内的言語 も多いが発語が難しい（一部発語 あり） 一桁のかずをほぼ理解
G	移動、排泄全介助、食事部分介 助	自分のしたいことを言葉で伝える ことが可能 見通しがもてなかつたりすると自 傷行為がでる
H	移動（一部自力歩行、階段の昇 降可能）、排泄全介助、食事部 分介助	自らの欲求を表現することが可能 であるが、発語なし、発声はある 時々自傷行為が見られる
I	移動（一部手引き歩行可能）、 排泄全介助、食事部分介助	発語、発声なし（言葉によるやり とりが難しい）
J	移動、食事（ミルサー食）、排 泄全介助 体温調節が難しい	発語なし、発声もほとんどない 表情の変化を読みとることが必要
K	移動、食事、排泄全介助	日常会話をほぼ理解、時間がかか るが発語あり、ひらがなが読める 一桁のかずを理解

資料4 事前学習理社①「さかなのかんさつをしよう！」指導略案

本時の目標：「サンマ」を通して魚という生物を実感する。

時配	活動内容	指導上の配慮点	備考
2分	・あいさつをする。	・注目できるように生徒の位置、姿勢に気をつける。	
25分	・魚を見る。 ・魚を観察する。 ・感想を聞く。 ・「サンマ」という名前を知る。 ・「サンマ」がどこに住み、どのように生きているかを考える。 ・水族館「アクアマリンふくしま」に行く、そこで実際に見ることができることを知る。	・T1の「サンマ」に注目できるようにする。 ・一人ずつゆっくり、じっくり五感を使って観察できるようにする。 ・生徒の様子(表情など)を見て感想を話し合う。 ・一人ずつ聞く。話すことができない生徒はTが話す。 ・「海」をイメージできるような声かけをする。「サンマが見たい」「海が見たい」という声かけ、雰囲気づくりをする。 ・パンフレットやガイドブックなどを順番に見て、「アクアマリンふくしま」へ行くことに期待をふくらませるようにする。	サンマ         パンフレットガイドブック
3分	・次回の予告を聞く。 ・あいさつをする。	・もっと魚について知りたいという気持ちになるようにT1が声かけをする。	

資料3 事前学習の内容について

教科	学習目標	具体的な学習内容
学活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行の目標達成に向けて社会性を高める。(社会体験を広げる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行の概略を知る。</li> <li>・テーマについて学ぶ。</li> <li>・個人目標の作成。</li> <li>・係活動。</li> </ul>
国・数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人目標の達成に向けて知識を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自の課題に応じた学習。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ「水と海」について知識を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球や宇宙についてのビデオを観る。</li> <li>・自分の星座を知る。</li> <li>・パソコンにふれる。</li> <li>・水の中の生物についてのビデオを観る。</li> <li>・水の中の生物の名前を知る。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問先の福島県についての知識を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千葉県、茨城、福島県の地図を作製。</li> <li>・訪問先の名物を知る。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民族音楽についての知識を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポリネシアン音楽の鑑賞。</li> <li>・ポリネシアン音楽のリズムに親しむ。(ビデオ鑑賞)</li> <li>・ポリネシアン音楽の演奏</li> <li>・ポリネシアン音楽に合わせての舞踏</li> </ul>
家庭科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民族衣装についての知識を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ムウムウの製作。</li> <li>・レイの製作。</li> </ul>
美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事後学習に向けての準備をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しおりの表紙づくり</li> <li>・卒業制作・作品デザインの構想づくり。</li> <li>・材料集め。</li> </ul>